

教育課題

- ・素直な生徒が多いが、自主性に欠ける。
- ・学習習慣が不十分で、意欲の差が大きい。
- ・人間関係に悩む生徒が増えている。

県施策：「有徳の人」の育成  
町構想：「豊かな心と生きる力をもつ子ども」の育成

生徒・保護者の思い

- ・基本的な生活習慣
- ・思いやりは人に対する配慮の心
- ・苦しいことにも立ち向かう精神力

地域と共に育む

- CSD活動（5月第4日曜）
- 地域の活動への参加 … 地区体育大会・祭典等
- キャリア教育の推進
  - ・職業の話聞く会（1年）・職業体験学習（2年）
- 地区懇談会（PTAと共に）
- 地域からの支援 ・学校評議員 ・SAアドバイザー
- 地域の人材との交流
  - ・函中講座 ・読み聞かせボランティア

学校教育目標

心豊かで活力ある生徒

学校経営目標

生きる力を持つ生徒の育成

- 1 魅力ある学校づくり
- 2 信頼される学校づくり

家庭と共に育む

- PTA活動 奉仕作業（8月）朝のあいさつ運動
- 家庭訪問（5～6月）
- 学校参観会（年に4回） ○学校行事の公開
  - ・授業参観 ・学年・学級懇談会
- 三者面談（年2回）・7月 ・12月
- 入学説明会（2月）
- 学校・学年・学級だより・携帯メール  
HPによる広報活動
- 長期休業中の学校・家庭相互の連携協力

Plan

重点目標

学ぶ喜びに満ちた学校

～授業こそ学校の基本～

- ☆「意欲的に学習に取り組む」
- ☆「授業がわかると感じている」

Do

- 授業改善の実践 … わかる授業
- 「かかわりあいがつくる確かな学び」
  - ～言語活動をとおして～
- 基礎・基本の定着
- 家庭学習習慣の確立（学習法アドバイスなど）
- 読書の習慣化（朝読書を毎朝実施）

重点目標

安心・安全な学校

～常に『危機意識』を持って～

- ☆「楽しく学校生活を送っている」
- ☆「相談できる先生がいる」

Do

- 生徒・保護者による定期的なあいさつ活動
- 生徒理解の推進 教師・生徒面談年3回実施
  - ・支援を要する生徒やいじめへの適切な対応
- スクールカウンセラーによるカウンセリング
  - 生徒・保護者・教師のサポート
- 体力づくり 部活動で持久力UP

重点目標

社会性を育む学校

～5年後、10年後を見通して～

- ☆「蒼龍祭に一生懸命取り組んだ」
- ☆「中学生らしい言葉遣い・マナー」

Do

- 生徒の手で作る蒼龍祭（体育の部・文化の部）
- 進んで取り組む清掃活動（黙動清掃）
- 年間を通じた計画的な縦割り活動
- 話しあい活動の充実（学級を中心に）
- 思いやりを育む道徳授業・授業実践の評価
- キャリア教育の充実

Check

☆学校評価の活用

- 生徒・保護者・教員アンケートの実施
- 学校評議員会

Action

Action